

すぎなみくこ シーズン  
杉並区子どもワークショップ 2

だい かいおよ とりくみないよう ほんぽうじゅう じっしほうこく  
第6回及び取組内容の発表の実施報告について



がつ にち おこな だい かい こ およ がつ にち おこな とりくみないよう ほんぽうじゅう  
7月28日に行った第6回子どもワークショップ及び8月4日に行った取組内容の発表について、報告いたします。

とりくみないよう ほんぽうじゅう む じゅんび だい かい こ がつ にちじっし  
1. 取組内容の発表に向けた準備 (第6回子どもワークショップ 7月28日実施)

だい かい こ 第6回子どもワークショップでは、34名が参加し、ファシリテーター(進行役)は前回までと同じ、東京経済大学教授 野村武司先生(のむさん)でした。小学生と中・高校生世代で、5~6人ずつ6班に分かれ、発表当日と同じ班で、発表をイメージしながら準備をしました。

はじめに、8月4日の取組内容の発表の流れについて説明を聞きました。

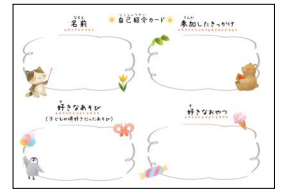
とりくみないよう ほんぽうじゅう なが  
取組内容の発表の流れ

だい かい こ  
第6回子どもワークショップで  
ほんぽうじゅう む じゅんび  
発表に向けて準備したこと

1. 参加者アイスブレイク
2. 開会あいさつ・自己紹介
3. これまでの取組についての説明
4. 「子どもの権利」についての発表・意見交換
  - ① 全体発表(スライド)
  - ② 「大切にしたい権利」班発表・意見交換
5. 「子どもの居場所」についての発表・意見交換
  - ① 全体発表(スライド)
  - ② 「居場所について考えたこと」班発表・意見交換
6. 子どもの居場所についての意見表明
7. 意見交換  
テーマ:「杉並区を子どもにやさしいまちにするためには、どんなことが大切だと思いますか?」
8. 参加記念品贈呈・開会あいさつ

じ こ しょうかい きにゅう  
自己紹介カードの記入

とうじつ  
当日スムーズに  
じ こ しょうかい  
自己紹介できるよう  
じゅんび  
準備しました!



スライドショーのアフレコ(P.3)

ほんぽうじゅう きにゅう  
発表用ワークシートの記入  
ほんぽうじゅう さくせい  
& 班発表ボードの作成(P.2)

いけんひょうめい ないよう  
意見表明の内容のまとめ(P.3)

いけんこうかん きにゅう  
意見交換ワークシートの記入(P.3)

たんじ そうしよく  
展示などの装飾(P.3)

# (1) 発表用ワークシートの記入 & 班発表ボードの作成

☆ ワークショップの前半では、次の①②について、班で発表する内容を考えました。まずは発表用ワークシートに自分の考えをまとめました。

## ① 「子どもの権利について」

・答申に書かれた「子どもにとって大切な権利」の中で、特に大切にしたい権利とその理由

「子どもにとって大切な権利 6つの案」

安心して生きる権利	守られる権利	意見を聴かれる権利
育つ権利	自分らしく生きる権利	個別の必要に応じて支援を受ける権利

・大切な権利が守られて、もっとこうなったらいいと思うこと  
・もっとこうなったらいいと思うことのために、大人に大切にしてほしいこと、大人がした方がよいと思うこと

第4回では、「家庭(保護者)」「学校・児童館・図書館などの育ち学ぶ施設」「地域」「区」など、それぞれの場所での大人の役割を考えました!



## ② 「子どもの居場所について」

・自分にとっての居場所とそう思う理由  
・「子どもの居場所マップ」づくりをして、「こんな場所があるといいな」「いまある場所がこうなるともっといいな」と考えたこと

☆ 発表する内容が決まったら、班で発表するときに使うボード(班発表ボード)を作りました。



画用紙に「自分が特に大切にしたい権利」と「こんな居場所があるといいな」と考えたことを書いた班発表ボードを作成しました!

☆ 班発表のリハーサルも行い、時間配分や言い残したことはないかななどの確認をしました。

(2) **意見交換ワークシートの記入**

☆ 次に、意見交換をする「杉並区を子どもにやさしいまちにするためには、どんなことが大切だと思いますか?」というテーマについて、ワークシートに自分の思いを書きました。

(3) **意見表明の内容のまとめ** ・ **スライドショーのアフレコ** ・ **展示などの装飾**

☆ 最後に、発表に向けて役割分担をしました。区長への意見表明、全体発表のスライドショーのアフレコ、展示装飾の3つの担当に分かれ、それぞれ準備を行いました。



◆意見表明の内容を検討◆



◆スライドショーのアフレコ◆



◆展示などの装飾◆

横断幕の色塗りや、  
会場に飾るお花などの  
装飾づくりをしたよ!



とりくみないよう ほっぴょう がつ にちじし  
**2. 取組内容の発表** (8月4日実施)



8月4日に、子どもワークショップ 2 取組内容の発表を行いました。33名が参加し、区長や  
 応募して下さった区民の方等(13名)も参加されました。参加した大人は、各班に2~3名ずつ  
 入りました。また、多くの保護者が見学に来て下さいました。

今までの子どもワークショップで行ったことをまとめた展示もしました。

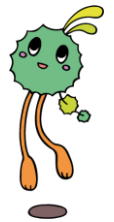


**1. はじめに**

アイスブレイクで少し  
 緊張もほぐれたかな?

まず、子どもと職員だけで、アイスブレイクとして「お金集めゲーム」  
 を行いました。

おもちゃのお金を1人3万円ずつ持って、会場内を歩いて出会った人とじゃんけん!  
 勝ったら1万円もらい、たくさんのお金を集めていくゲームでした。  
 最終回のアイスブレイクも盛り上がりました!



次に、のむさんより発表の流れの説明があり、発表のリハーサルをしました。

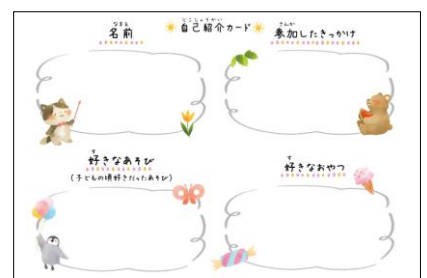
**2. 開会あいさつ・自己紹介**

◆自己紹介の様子◆



- いよいよ開会となり、大人の参加者と見学の保護者等が  
 合流しました。
- はじめに、区長より開会あいさつがありました。
- 大人の参加者が班に入り、全員で自己紹介をしました。  
 自己紹介カードを使って、①名前 ②参加したきっかけ ③好きなあそび  
 (子どもの頃好きだったあそび)、④好きなおやつを紹介しました。

◆自己紹介カード◆



好きなあそびの紹介では、ドロケイなど、  
 世代を越えて親しまれているあそびが  
 出てきて盛り上がったよ!



### 3. これまでの取組についての説明

🍎 次にのむさんより、これまでの子どもワークショップの取組についての説明がありました。

◇ 区が「(仮称)杉並区子どもの権利に関する条例」の制定を見据えて、子どもたちの意見を聴きながら検討を進めていること

◇ 「杉並区子どもの権利擁護に関する審議会」が提出した答申に、子どもワークショップで出してもらったみなさんの思いや考えが反映されたこと

◇ 現在検討を進めている「杉並区子どもの居場所づくり基本方針」では、子どもワークショップで出してもらった意見を反映していくことなどのお話がありました。



### 4. 「子どもの権利」についての発表・意見交換

🍎 全体発表

◇ まずは全体発表として、「子どもの権利」についてこれまでの子どもワークショップで行った内容をまとめたスライドショーを見ました。  
スライドショーは、第6回のワークショップでみなさんにアフレコをしてもらいました!



🍎 班発表・意見交換

◇ 次に、班発表ボードを使って、次の内容について一人ずつ考えたことを発表しました。

#### 発表内容

・答申に書かれた「子どもにとって大切な権利」の中で、特に大切にしたい権利と

その理由

・大切な権利が守られて、もっとこうなったらいいと思うこと

・もっとこうなったらいいと思うことのために、大人に大切にしてほしいこと、大人がした方がよいと思うこと

発表の後には、発表の内容について班の中で意見交換をしました。班発表・意見交換では、次のような意見が出ました。(一部抜粋)

・「意見を聴かれる権利」を大切にしたい。安心して自分らしく生きるためには、子どもが意見を言いやすい社会になって欲しい。大人だけで勝手に決めてほしくない。

→区長:意見を言い合っていることが大人自身もできていないと感じる。大人同士もちゃんと話し合えるようにならなければ、子どもの意見も聴けるようにはならないんじゃないかと感じた。

・「守られる権利」を大切にしたい。自分が辛い状況にあるということ、本人自身が認識できていないこともあるのではないかと考えた。お互いの状況を理解しあうことが大切だと思う。大人はすぐに親の責任だと言うが、親自身もつらい時もあると思うので、親のことはみんなで支えて、親が子どもを支えられるようにしてほしい。

・「自分らしく生きる権利」を大切にしたい。理由は、子どもがこうやってみたいと言っても、親とかにダメと言われて、できないことが多いから。大人にしてほしいことは、家庭で、親(大人)は体の暴力はしなくても、言葉の暴力をすることがあるから、それをなくしてほしい。

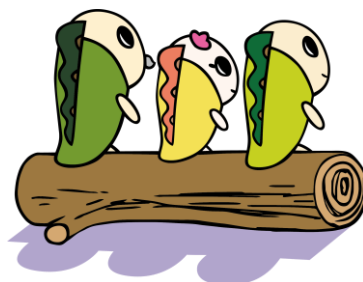


## 5. 「子どもの居場所」についての発表・意見交換

「子どもの居場所」についても「子どもの権利」と同様に、全体発表の後、班発表と意見交換を行いました。

### 全体発表

☆ 「子どもの居場所」について、これまでの子どもワークショップで行った内容をまとめたスライドショーを見ました。



発表内容

- ① 自分にとっての居場所とそう思う理由
- ② 「子どもの居場所マップ」づくりをして、「こんな場所があるといいな」「いまある場所がこうなるともっといいな」と考えたこと

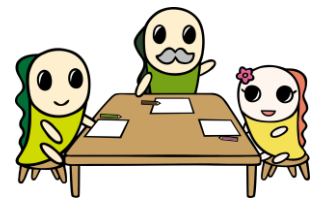
班発表・意見交換では、次のような意見が出ました。(一部抜粋)

①の意見

- ・家が安心できるから居場所だと感じる。  
→参加者の大人:みんなが家が居場所と聞いて安心した。家にいるのがつらい子どものために、居場所はつくりたいといけない。
- ・推しの世界が自分の居場所。家に自分の居場所がないから、推しの世界にいると自分らしくいられる。  
→参加者の大人:物理的な居場所と気持ちの居場所の両方が必要だと思った。

②の意見

- ・子どもの気持ちに寄り添ってくれる場所がほしい。
  - ・児童館みたいに、雨が降っても遊べる場所を増やしてほしい。
  - ・公園は中高生に対してルールが厳しいから、中高生が遊べる公園が欲しい。
  - ・進路相談室のように、つらい気持ちを気軽に話せる場所(しんど相談室)がほしい。  
また、そこに行くことで学校の出席の代わりにするなど、何らかの理由で学校で行けなくなっても、内申点等で不利にならない仕組みにしてほしい。学校との関わりのない、知らない人に相談できるといい。
- 参加者の大人:学校のスクールカウンセラーは学校の管轄の中の存在なので、対応が難しいときもあるかもしれない。ただ、今の仕組みの中でも学校に関係ない人に悩みを相談できる仕組みはある。



## 6. 「子どもの居場所」について意見表明

● 続いて、子どもから区長や子ども家庭部長、各課長に向けて、区が考える「今後の子どもの居場所の取組の方向性」についての意見を表明しました。



☆ 意見表明では、次のような意見が出ました。(一部抜粋)

### 児童館

◎ 「今ある児童館は残していくこと」という方向性について  
 → 「もうなくなったところにはもう一度作ってほしい」  
 「すべての小学校に居場所をつかってほしい」



### 放課後等居場所事業

◎ 「希望する子どもがおやつを食べられるようにすること」という方向性について  
 → 「ルールをちゃんと決めてほしい」「アレルギーの配慮が必要」

### 図書館

◎ 「自習もできる調べものコーナーのスペースを増やしていく」という方向性について  
 → 「自習をもっとできる場所にしてほしい」「自習場所の空き状況が知りたい」

### 体育施設

◎ 「体育館を1回100円で予約なしで利用できる『子どもうんどう広場』の時間を増やしていく」という方向性について  
 → 「『子どもうんどう広場』を利用できる曜日・時間・回数を増やしてほしい」「遊びに行くのにお金を持っていくことに不安を感じる」

### 公園

◎ 「みんなの意見を聴きながら公園利用のルールを見直していく」という方向性について  
 → 「球技ができるスペースを区切って、犬の散歩をしている人や体の不自由な人など、だれでも安心して楽しめる公園が良い」「プールなどの水遊びができるところを増やしてほしい」

● 意見表明を受けて区長からは、みなさんの意見をしっかりと受け止めることや、今後も区民の方々や子どもたちのご意見を聴く取組が大切だと考えていることなどのお話がありました。





## 7. 意見交換

最後に、次のテーマについて考えたことを、花びらの形の紙に書きました。

### テーマ

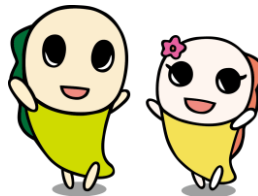
「杉並区を子どもにやさしいまちにするためには、どんなことが大切だと思いますか？」

班の中で意見を交換しました。次のような意見が出ました。(一部抜粋)

- ・地域全体で子どもを育てる。見守る。
- ・「子どもだから」として意見を聴かないのではなく、子どもでもしっかりと意見を聴いてくれる大人が増えてほしい。
- ・大人が子どもの声に耳を傾ける。どこにも居場所がない子どもが居ない杉並をつくる!

みんなが書いたメッセージの花びらを重ね合わせると、ひまわりのお花が完成しました!

それぞれの班の意見交換で出た意見を全体へ発表し、作ったひまわりを模造紙に貼り付けました。全ての班のひまわりを貼り付けると、ひまわり畑が完成しました!



## 8. 参加記念品贈呈・閉会あいさつ

最後に区長より参加証明書が渡され、閉会しました。

◆参加証明書◆



### 3. おわりに

みなさんの貴重なご意見は、杉並区が進める取組に活かしていきます。

「杉並区子どもワークショップ 3」へのご参加もお待ちしております♪

